平成25年12月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年５月７日

上場会社名　　GMOクラウド株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3788　　ＵＲＬ　http://ir.gmocloud.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）青山 満
　　常務取締役ソリューションサ
問合せ先責任者　（役職名）ービス事業統括兼コーポレー　（氏名）閑野 倫有　　ＴＥＬ　03-6415-6100
　　ト部門統括

四半期報告書提出予定日　　平成25年５月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　アナリスト・機関投資家向け

百万円未満切捨て

１．平成25年12月期第１四半期の連結業績（平成25年１月１日～平成25年３月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第１四半期	2,463	4.9	265	3.6	268	2.0	125	△6.8
24年12月期第１四半期	2,348	4.5	255	△1.2	263	△0.5	134	0.4

（注）包括利益　25年12月期第１四半期　229百万円（2.8%）　24年12月期第１四半期　223百万円（0.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第１四半期	1,080.54	－
24年12月期第１四半期	1,163.47	1,162.01

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第１四半期	7,472	4,457	59.3	38,055.82
24年12月期	7,549	4,437	58.7	38,037.96

（参考）自己資本　25年12月期第１四半期　4,430百万円　24年12月期　4,428百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	－	－	－	1,800.00	1,800.00
25年12月期	－				
25年12月期（予想）		0.00	－	1,900.00	1,900.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年12月期の連結業績予想（平成25年１月１日～平成25年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	4,942	5.4	515	4.5	525	4.6	304	14.5	2,616.11
通期	9,910	5.3	1,083	11.4	1,080	11.2	626	19.7	5,379.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規　― 社　（社名）　　、除外　― 社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　： 有
② ①以外の会計方針の変更　　： 無
③ 会計上の見積りの変更　　： 有
④ 修正再表示　　： 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期１Ｑ	116,930株	24年12月期	116,930株
② 期末自己株式数	25年12月期１Ｑ	513株	24年12月期	513株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期１Ｑ	116,417株	24年12月期１Ｑ	116,027株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）セグメント情報等 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、これまで続いてきた円高基調から昨年末より円安へと急速に転換し、国内株式市場も上昇を続けるなど、回復の兆しが見え始めました。一方で、日中関係の悪化や東アジア諸国の情勢は不安定さを増すなど、グローバル経済は引き続き不透明さを抱えております。

当社グループの事業分野であるインターネットサービス市場においては、市場規模の拡大は続いているものの、競合企業の台頭や、新たなサービスの市場投入も続いており、お客さまのサービス利活用の選定にはこれまでと同様に厳しい目が向けられています。

このような事業環境の中、ホスティングサービス事業においては、2011年より提供を開始したクラウドサービスを昨年に続いてお客さまにとってより使いやすいサービスプランへと改善、強化し、顧客数は堅調に拡大する一方、既存ホスティングサービスにおいては価格競争が続いております。

セキュリティサービス事業においては、引き続きグローバルでのシェア拡大を目指して代理店数の増加、販路拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間における連結売上高は2,463,613千円（前年同期比4.9%増）、営業利益は265,036千円（前年同期比3.6%増）、経常利益は268,670千円（前年同期比2.0%増）、四半期純利益は125,793千円（前年同期比6.8%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① ホスティングサービス事業

2011年より開始したクラウドサービスではサービスプランの改善、強化を継続し、顧客数は1,800社を超える国内最大級のサービスとなっております。また、株式会社MM総研が実施した「ビジネスクラウド総合評価調査」において、当社クラウドサービスが最高水準のAAAに選定されるなど、クラウドサービス市場関係者より高い評価を得ております。一方で、既存ホスティングサービスにおいては、価格競争の激化が続いております。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間におけるホスティングサービス事業の売上高は1,633,954千円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益は121,544千円（前年同期比32.0%減）となりました。

② セキュリティサービス事業

昨年に続いて日本・海外ともに順調に販売代理店を拡大しました。ロシアの現地法人は本年１月に設立を完了し、営業を開始しております。また米国において、業界向けセキュリティリサーチ情報専門誌であるInfo Security Products Guide（情報セキュリティガイド）の「情報セキュリティグローバルエクセレントアワード」における「SSL部門」にて金賞を受賞し、当事業のサービスの革新性が評価されました。日本においては、ネット選挙におけるウェブサイトや電子メールのなりすまし被害を防止するための独自サービスを開発、提供を開始し、多くの政党や国会議員の方々に採用いただいております。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間におけるセキュリティサービス事業の売上高は652,876千円（前年同期比26.2%増）、セグメント利益は140,134千円（前年同期比158.8%増）となりました。

③ ソリューションサービス事業

WEBソリューションサービスにおいては、企画・開発・提供を一層加速させるべく、またＧＭＯの冠名を付すことでグループブランドの相乗効果を得るため、連結子会社であるコミュニケーションテレコム株式会社をＧＭＯデジタルラボ株式会社に商号変更いたしました。また、営業エリア拡大を目的にＧＭＯデジタルラボ株式会社の４支店目となる静岡支店を本年３月に開設いたしました。翻訳サービスにおいては、翻訳者を指名して依頼ができる「指名翻訳」サービスの提供を開始いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間におけるソリューションサービス事業の売上高は203,197千円（前年同期比5.6%減）、セグメント利益は6,931千円（前年同期比76.8%減）となりました。

※ セグメント利益については、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（流動資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、4,645,267千円となり、前連結会計年度末に比べ187,785千円減少しております。主な増減要因は、現金及び預金の減少267,581千円、売掛金の増加130,468千円であります。

(固定資産)

当第１四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、2,827,634千円となり、前連結会計年度末に比べ110,789千円増加しております。主な増減要因は、関係会社株式の増加66,816千円、リース資産の増加72,318千円であります。

(流動負債)

当第１四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,551,476千円となり、前連結会計年度末に比べ147,999千円減少しております。主な増減要因は、未払法人税等の減少227,364千円、未払金の増加64,389千円であります。

(固定負債)

当第１四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、463,959千円となり、前連結会計年度末に比べ50,646千円増加しております。主な増減要因は、長期リース債務の増加61,859千円、長期借入金の減少13,200千円であります。

(純資産)

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は、4,457,466千円となり、前連結会計年度末に比べ20,356千円増加しております。主な増減要因は、四半期純利益125,793千円及び支払配当金209,550千円を計上したこと等による利益剰余金の減少83,757千円、為替換算調整勘定の増加82,352千円、少数株主持分の増加18,276千円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第１四半期連結累計期間において現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ267,581千円減少し、3,126,750千円となりました。

当第１四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、72,209千円(前年同期比62.2%減)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益267,874千円より減価償却費135,522千円を調整し、法人税等の支払により287,712千円を支出したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、170,550千円(前年同期は16,203千円の支出)となりました。これは主に匿名組合出資金の払込による支出25,000千円、子会社株式取得による支出61,062千円、有形固定資産の取得による支出52,270千円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は、236,139千円(前年同期比1.8%増)となりました。これは主に配当金の支払による支出184,948千円等によるものです。

(３)連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間においては、計画どおり推移していることから、平成25年２月６日に発表いたしました平成25年12月期通期連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(１)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(２)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(３)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成25年１月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,554,332	3,286,750
売掛金	898,235	1,028,703
前払費用	188,362	194,508
繰延税金資産	47,887	12,650
その他	159,161	138,522
貸倒引当金	△14,924	△15,867
流動資産合計	4,833,053	4,645,267
固定資産		
有形固定資産		
建物	53,811	55,270
減価償却累計額	△19,588	△21,118
建物（純額）	34,222	34,151
工具、器具及び備品	1,116,234	1,188,079
減価償却累計額	△795,558	△822,123
工具、器具及び備品（純額）	320,676	365,955
リース資産	588,820	698,612
減価償却累計額	△130,997	△168,470
リース資産（純額）	457,823	530,141
有形固定資産合計	812,722	930,248
無形固定資産		
のれん	668,486	583,857
ソフトウエア	512,388	481,297
その他	110,470	108,717
無形固定資産合計	1,291,346	1,173,873
投資その他の資産		
投資有価証券	205,857	219,372
関係会社株式	123,007	189,823
匿名組合出資金	73,498	100,005
長期前払費用	8,316	11,113
敷金及び保証金	125,824	130,680
繰延税金資産	51,682	46,235
その他	24,589	26,281
投資その他の資産合計	612,776	723,512
固定資産合計	2,716,845	2,827,634
資産合計	7,549,899	7,472,902

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年３月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	188,011	202,449
未払金	380,452	444,841
1年内返済予定の長期借入金	52,800	52,800
前受金	1,430,244	1,412,823
リース債務	142,614	158,436
未払法人税等	294,837	67,472
未払消費税等	53,515	58,747
賞与引当金	26,613	7,834
役員賞与引当金	28,818	7,000
販売促進引当金	1,170	1,631
その他	100,397	137,437
流動負債合計	2,699,476	2,551,476
固定負債		
長期借入金	42,800	29,600
リース債務	324,283	386,142
繰延税金負債	15,547	17,629
その他	30,682	30,586
固定負債合計	413,313	463,959
負債合計	3,112,789	3,015,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	916,900	916,900
資本剰余金	1,005,648	1,005,648
利益剰余金	2,709,332	2,625,575
自己株式	△38,936	△38,936
株主資本合計	4,592,944	4,509,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,573	5,925
繰延ヘッジ損益	5,740	5,873
為替換算調整勘定	△172,993	△90,640
その他の包括利益累計額合計	△164,679	△78,841
少数株主持分	8,844	27,120
純資産合計	4,437,109	4,457,466
負債純資産合計	7,549,899	7,472,902

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日)
売上高	2,348,182	2,463,613
売上原価	997,685	1,013,324
売上総利益	1,350,496	1,450,288
販売費及び一般管理費	1,094,741	1,185,251
営業利益	255,755	265,036
営業外収益		
受取利息	640	500
為替差益	－	3,818
匿名組合投資利益	13,346	1,782
その他	2,233	1,386
営業外収益合計	16,219	7,487
営業外費用		
支払利息	1,813	3,846
為替差損	6,775	－
その他	8	7
営業外費用合計	8,597	3,853
経常利益	263,377	268,670
特別利益		
保険差益	6,063	－
その他	221	－
特別利益合計	6,285	－
特別損失		
固定資産除却損	14,871	795
特別損失合計	14,871	795
税金等調整前四半期純利益	254,791	267,874
法人税、住民税及び事業税	116,838	71,604
法人税等調整額	△73	41,168
法人税等合計	116,764	112,773
少数株主損益調整前四半期純利益	138,026	155,101
少数株主利益	3,032	29,307
四半期純利益	134,994	125,793

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	138,026	155,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,848	3,879
繰延ヘッジ損益	2,281	133
為替換算調整勘定	74,476	70,793
その他の包括利益合計	85,606	74,806
四半期包括利益	223,633	229,907
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,600	211,631
少数株主に係る四半期包括利益	3,032	18,276

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	254,791	267,874
減価償却費	112,050	135,522
のれん償却額	83,079	84,629
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,384	788
賞与引当金の増減額（△は減少）	19,565	△18,897
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	2,093	△21,912
販売促進引当金の増減額（△は減少）	△1,911	461
受取利息	△640	△500
匿名組合投資損益（△は益）	△13,346	△1,782
支払利息	1,813	3,846
為替差損益（△は益）	1,532	△8,321
固定資産除却損	14,871	795
保険差益	△6,063	－
売上債権の増減額（△は増加）	△224,646	△104,354
前払費用の増減額（△は増加）	△5,859	△551
その他の流動資産の増減額（△は増加）	9,856	16,049
長期前払費用の増減額（△は増加）	12,687	△2,586
仕入債務の増減額（△は減少）	44,074	△5,352
未払金の増減額（△は減少）	△16,650	9,441
前受金の増減額（△は減少）	51,195	△30,771
未払消費税等の増減額（△は減少）	29,454	10,881
預り金の増減額（△は減少）	19,692	30,455
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△43,360	△2,310
小計	347,665	363,405
利息の受取額	587	362
利息の支払額	△1,813	△3,846
保険金の受取額	6,898	－
法人税等の支払額	△162,250	△287,712
営業活動によるキャッシュ・フロー	191,086	72,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	60,000	－
有形固定資産の取得による支出	△48,691	△52,270
無形固定資産の取得による支出	△27,043	△17,785
投資有価証券の取得による支出	－	△8,866
子会社株式の取得による支出	－	△61,062
匿名組合出資金の払込による支出	－	△25,000
貸付けによる支出	△10,491	－
その他	10,023	△5,565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,203	△170,550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△13,200	△13,200
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△14,687	△37,991
配当金の支払額	△203,997	△184,948
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,885	△236,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	66,980	66,899
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	9,978	△267,581
現金及び現金同等物の期首残高	2,978,980	3,394,332
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	34,334	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,023,293	3,126,750

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

著しい変動がないため記載を省略しております。

（６）セグメント情報等

前第１四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日　至　平成24年３月31日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	ホスティングサービス事業	セキュリティサービス事業	ソリューションサービス事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,633,113	500,677	214,391	2,348,182	―	2,348,182
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,802	16,562	823	36,189	△36,189	―
計	1,651,916	517,240	215,215	2,384,371	△36,189	2,348,182
セグメント利益	178,871	54,150	29,880	262,902	475	263,377

（注）１　セグメント利益の調整額475千円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年１月１日　至　平成25年３月31日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	ホスティングサービス事業	セキュリティサービス事業	ソリューションサービス事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,625,569	636,653	201,390	2,463,613	―	2,463,613
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,385	16,223	1,807	26,416	△26,416	―
計	1,633,954	652,876	203,197	2,490,029	△26,416	2,463,613
セグメント利益	121,544	140,134	6,931	268,610	59	268,670

（注）１　セグメント利益の調整額59千円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。